

にのみや

3

2014

『吾妻山公園入口』
(平成25年3月23日撮影)

「早咲きの菜の花」でにぎわった吾妻山に、これから「桜」の見ごろがやっ
てきます。

吾妻山公園

●今月の紙面

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| おいしい給食をめしあがれ♪ …………… ② | 湘南オリーブの町へ …………… ⑥⑦ |
| 考える力を育てる、質の高い授業づくり …… ③ | 公共施設再配置に関する基本方針を定めました…… ⑧ |
| 町長とのふれあいトーク …………… ④⑤ | 健康長寿の町を目指して …………… ⑩ |

ホームページアドレス <http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/>



おいしい給食を めしあがれ♪

町では、すべての小中学校で学校給食を実施しています。神奈川県内で中学校まで給食を取り入れている自治体は多くありません。
今月号では、おいしい給食について紹介します。

おいしい食材を

平成22年に稼動した学校給食センターでは、町内の小学校3校と中学校2校、計2,132名（平成25年5月1日現在）の児童・生徒の給食を作っています。
みんながおいしく食べられるよう、食材の鮮度に気を使って調達しています。
また、地産地消も推進しており、今までには二宮産のたまねぎやみかん、菜の花などを使用しました。



おいしく調理

お子さんに食べ物の好き嫌いはありませんか？
学校給食センターでは、好き嫌いがある子でも食べられるよう工夫し、栄養バランスを踏まえた給食を提供できるよう日々研究しています。
また、保護者の方々の意見を取り入れ、新しいメニューを作っています。



小学生見学の様子

おいしいうちに

料理は、どんなに良い食材を使用して上手に調理しても、温かくなければおいしくありません。
配送する容器などにも配慮し、すべての小中学校へ温かいうちに届くよう調理しています。



調理員一同

ご家庭の料理と同じように、『おいしく、残さず食べられる』給食を目指しています。
今日お子さんが学校から帰ってきたら、給食の味やメニューについて話題にしてみてください。

問い合わせ

教育総務課教育総務班



考える力を育てる、質の高い授業づくり

学力向上を目指して

今年度、二宮町は、神奈川県教育委員会より『神奈川学びづくり推進地域指定研究委託事業』の指定を受け、『考える力を育てる、質の高い授業づくり』言語活動の充実』を研究テーマに、学力向上を目指した授業改革に取り組みました。

校内研究に重点

町内小学校3校、中学校2校でそれぞれ校内研究に力を入れ、県教育委員会の指導主事や大学教授などを招き、年間を通して学習会や指導案検討会、授業公開などを実施しました。



言語活動を研究

コミュニケーション能力の育成に重点を置き、各校で『話す・読む・聞く・書く』などの言語活動の充実について研究しています。

言語活動を効果的に授業に取り入れることで、基礎・基本を活用した課題解決に必要な思考力・判断力・表現力が育成されます。

具体例

- ・教科のねらいに迫るための言語活動のあり方
- ・課題提示や発問の手法
- ・ペアやグループでの効果的な話し合い活動について

など

公開授業研究会を開催

11月に二宮小学校と山西小学校で公開授業研究会を開催し、町内や近隣市町から総勢220名の教員、教育関係者や保護者などが参加しました。

このほか、二宮中学校が、県教育委員会主催の学力向上シンポジウムで校内研究の成果を発表しました。



各校の研究テーマ

二宮小学校	「自分の思いが表現できる子、相手の思いがわかる子」～教科指導（算数）における豊かな言語活動を通して～
一色小学校	「生きる力を育む 言語活動の充実をめざして」～国語科を柱に各教科等のねらい達成につながる言語活動のあり方～
山西小学校	「国語科における言語活動の充実をめざして」～聴いて・考えて・自信を持って話せる子を育てるために～
二宮中学校	「思考力・判断力・表現力をはぐくむための指導法の工夫改善」～教え合い学び合う活動を通して～
二宮西中学校	「確かな学力の向上を図るための言語活動の工夫」

町内小中学校の連携を強化

校内研究をきっかけに、各校の取組状況などの情報を共有できるように連携強化を図っています。

また、町内他校の授業研究会へ参加する教員も増えつつあり、全体で研究の重要性を実感しています。



質の高い授業を目指して

子どもたちの学力を向上するためには、教員の高い指導力が求められます。

各学校の研究成果や課題を町全体で共有しながら、全教員の指導力向上に引き続き取り組んでいきます。

問い合わせ

教育総務課指導班



町長とのふれあいトーク

7年目を迎える『ふれあいトーク』を、6月から11月まで13か所で開催し、370名の参加がありました。

また、成人祝賀会実行委員を対象とした『若者とのふれあいトーク』や町立中学校2校の3年生を対象とした『中学生とのふれあいトーク』を開催しました。

今月号では、町長からお話しした町が取り組んでいる主な施策や、皆さんとの意見交換の概要を報告します。



町長からの話

◆人口ピラミッド

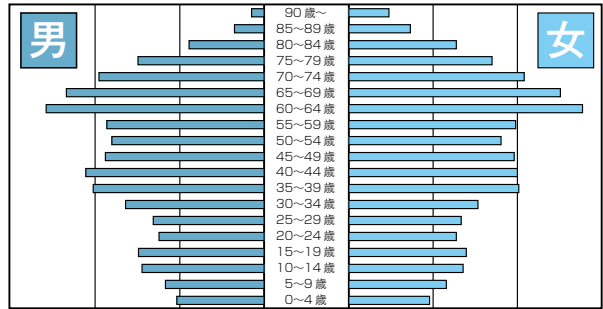
60～64歳の年齢層が一番多くなっており、逆三角形が特徴です。
このまま推移すると、さらに少子高齢化が進むことが予測されます。



◆子育てしやすいまちへ

百合が丘保育園で子どもの一時的預かりをしています。駅近くの栄通り子育てサロンでも始めました。
買い物など短い時間でも子どもを預けることができます。

人口ピラミッド



平成22年10月1日現在（国勢調査確報値）

◆吾妻山公園再整備

3年をかけたリニューアルが3月で終了します。今後、小動物園は花木園にし、四季折々の花が楽しめるようになります。
また、小動物園のうさぎは管理棟横に移動し、新しい遊具を設置します。
そのほか、菜の花がきれいに咲くよう、土壌を改良しました。



◆（仮称）風致公園整備

4年間の継続整備が平成27年3月で終了します。吾妻山公園は春を、風致公園は秋をイメージした公園として整備しています。



◆東大果樹園跡地

現在、東大果樹園跡地活用等検討委員会で将来の利活用方法を検討するとともに、ボランティアの方々や町職員が草刈りをするなどの維持管理をしています。
当面の暫定利用として、利用方法を提案していただき、最も優れた提案者に貸し出すことになりました。





意見交換

◆北口駅前広場の将来計画は？

町長 暫定整備工事が平成25年4月で完了しました。

駅前広場はJRの土地のため、賃料を支払うか購入しなければ本格的な整備ができません。

現在は交通量などを検証しています。

◆子育てサロンの現状は？

町長 百合が丘商店街と駅南口の栄通りに子育てサロンを設置しています。

栄通りの子育てサロンは駅に近く、引越して来られた方からも良い評判を聞きます。

また、1月20日(月)から一時預かりも試行しています。

◆(仮称)剪定枝資源化施設とは？

副町長 1市2町のごみ処理広域化施設の一つで、二宮町が受け持つ施設です。

剪定枝資源化施設とは、剪定枝をチップにし、チップボイラーや発電の燃料などに利用できるようにする施設です。

平成26年度に一部着工し、平成27年9月に完成する予定です。

施設用地は約2億2千万円で、受け持つ自治体が確保することになっています。また、建設費用として約3億4千万円が掛かりますが、人口比率・ごみ量比率を基にした割合で分担するため、二宮町の負担は1割程度になると思います。

◆二宮町にいい問題はあるの？

教育長 いじめがまったく無いわけではありませんが生徒児童への早めの声かけによって、大きいじめに発展したことはありません。

現在、小中学校全体で一声運動を実施しています。

地区の皆さんも一声運動にご協力をお願いします。

※一声運動の詳細は11ページをご覧ください。

若者(成人)祝賀会実行委員

◆二宮町の商店街は活性化できるの？

町長 お肉屋さんやケーキ屋さんで頑張っているお店があります。二宮町は大型店舗やコンビニが多く、購買力よりも売場面積が多い状態です。

小売店が無くなると不便になると言われますが、大型店で買い物する人が多く、現段階では商店街を活性化させる特効薬がありません。

ロケーションを変えらるために、ボランテニアが北口商店街に花を植えています。



中学生(3年生)

◆ゆるキャラをつくらないの？

町長 つくりたいと思っています。

二宮ブランドのイメージキャラクター「おたけのあめ」が「おとちゃん」がありますが、着ぐるみには不向きなため、具体的な話まで進んでいません。皆さんからも提案してください。



◆オリーブ栽培の状況は？

町長 約千本の苗木を農家が植えています。まだ苗木なので実はなっていないですが、今後も苗木を配布して普及をさらに進めます。

※オリーブ栽培の詳細は6ページをご覧ください。



平成26年度もふれあいトークの開催を予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

問い合わせ
企画政策課広報統計班

湘南オリーブの町へ

オリーブでまちをおこし

町では、温暖な気候を生かし、耕作放棄地の解消や有害鳥獣対策などにもつながり、高付加価値が期待できる作物として、新たな特産品『湘南オリーブ』の栽培に取り組んでいます。

オリーブの分類と特性

オリーブは、モクセイ科の常緑高木です。樹齢はきわめて長く、ヨーロッパなどの原産地では千年を超える古木も少なくありません。日当たりと温暖な気候を好み、日照量が多いほど良く育ちます。



主な栽培条件

日照時間 2,000時間以上／年
 平均気温 14～16℃
 年間降水量 2,000mm以内
 土 壤 排水が良く肥沃地、弱アルカリ性が適している

二宮町の気象概要 (平成24年)

日照時間 2,008時間／年
 (小田原市)
 平均気温 18.3℃
 年間降水量 1,814mm

オリーブの成分と効果

オリーブの実の主成分を占める脂肪酸の中で、7割を占めるものが『オレイン酸』です。



『オレイン酸』は、善玉コレステロールを減らさずに悪玉コレステロールだけを減らす働きがあり、生活習慣病の予防に効果的です。また、オリーブの渋み成分『ポリフェノール』には抗酸化作用があり、がん予防やアンチエイジングなどに効果があると言われています。

オリーブ事業の経緯

平成23年に中里の農業法人《株式会社ユニバーサル農場》の濱田さんが、収穫したオリーブで作ったオリーブオイルを坂本町長に紹介したことがきっかけで、二宮町でもオリーブが栽培できることを知り、新たな特産物としてオリーブに着目しました。

オリーブに着目した背景

- ◆オリーブの効果が二宮ブランドの提唱する『健康長寿』にふさわしいこと
- ◆実の渋みが鳥獣を寄せ付けにくく、鳥獣被害の面において他の作物より優れていること
- ◆栽培に比較的手間がかからず、遊休荒廃農地対策につながる
- ◆他の果樹よりも多くの収穫高が見込まれ、農業所得の向上など農業再生という観点で期待できること

オリーブ事業への着手

- 平成24年度をオリーブ元年と位置付け、さまざまな取り組みを実施しました。
- 一色地区に17アールの試験圃場を開設し、『ミッシェン』、『マンザニコ』など7品種60本の苗木を定植
- 栽培を希望する農家30軒へ計974本の苗木を助成配布
- 神奈川県農業技術センター指導のもと、試験圃場における生育特性調査研究を実施
- 香川県小豆島から専門家を招き剪定栽培講習会を開催
- また、小田原市や山北町、イタリアのオリーブオイルソムリエ協会が視察に訪れ、情報交換を行いました。



オリーブの生育状況

オリーブは苗木を植えてから実が収穫できるまで4〜5年程度かかります。

平成24年度に植えた高さ50cmくらいの2年生苗は、大きいもので2mくらいにまで成長しています。

農家によって偏りがありますが、約8割は順調に生育しています。

栽培目標

将来目標として、平成37年度までに栽培本数5,000本、栽培面積10ヘクタールを目指します。

	平成27年度	平成37年度
栽培本数	2,000本	5,000本
栽培面積	4ヘクタール	10ヘクタール

10年で2倍以上の拡大を目指します!!



2年生苗の配布の様子

収穫目標

成木になる6年生から収穫ができると想定し、平成40年度には約50トンの収穫を見込んでいます。

年度	収穫量
平成28年度	4.0トン
平成32年度	15.2トン
平成37年度	35.8トン
平成40年度	49.8トン

また、元気の良い新芽をさし木として育て、大苗生産事業にも取り組む予定です。

今後の取り組み

『湘南オリーブ』確立に向け、今後さまざまな事業に取り組みます。

- 町園芸協会にオリーブ栽培に特化した部会の創設
- 神奈川県農業技術センターの栽培管理指導による栽培技術の確立
- 小豆島やオリーブ関係団体の協力による、より高品質なオリーブ栽培技術・加工開発の確立
- 生産者・加工業者・販売業者などが参画する組織づくりとして、湘南オリーブ振興協議会の立ち上げ
- 『食品』『化粧品』『お茶』など、オリーブオイルや塩漬け以外のオリーブを使用した加工商品開発の検討
- 農商工連携や6次産業化を含めた加工、販売組織のあり方の検討



オリーブを活用したまちづくり

オリーブ普及事業のほか、オリーブの『気候温暖』『爽やか』というイメージと、二宮町の『健康長寿』『湘南』というイメージを掛け合わせ、オリーブを活用したイベントなどでさらなるイメージアップを図り、観光客の誘致に取り組みます。

イベント案

- ◆ 観光オリーブ農園での手摘み体験
- ◆ オリーブを使用した食のフェスタ など

また、産学官連携の取り組みも始め、地域・福祉・教育の観点からもオリーブを活用し、町民全体でオリーブを育てる喜びや収穫する喜びを体験できるように取り組みを進めます。

取り組み案

- ◆ 公共施設への植栽
- ◆ 小中学校への植栽
- ◆ 小学生への配布 など

将来の展望

将来的には近隣市町にも呼びかけ、二宮町が主体となつて『湘南オリーブ』のブランド化を図ります。

また、生産だけでなく加工や販売へとつなげることで雇用と所得の確保にも結びつけ、『二宮町オリーブの町』としてまちおこしにつなげていきたいと考えています。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

問い合わせ

産業振興課農林水産班

公共施設再配置に関する基本方針を定めました

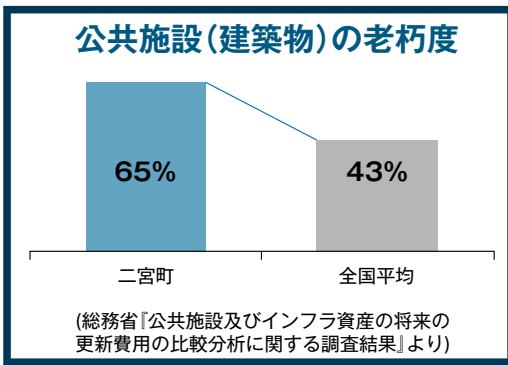
町では、公共施設の老朽化による建て替え費用の捻出や、人口減少などによる公共施設のあり方が問題とされる中、町が管理運営する公共施設の現状を調査し「公共施設白書」をまとめました。

この白書をもとに、将来の施設の適正な配置を検討するための基本方針を定めました。

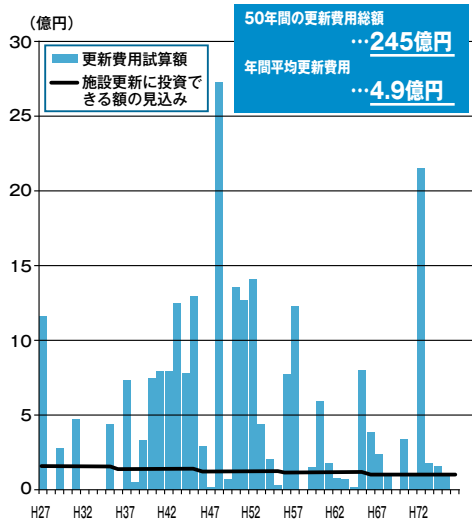
町の公共施設の現状は？

町では、昭和40年ころから人口が急増したことに伴い、多くの公共施設を整備してきました。

こうした施設の現状をまとめた「公共施設白書」からも、町には建築後30年を経過したものが多く、全国的に見ても老朽度が高いことが明白になりました。



公共施設建替え・大規模改修費用試算表



※町が保有または借り上げている65施設を対象とし、平成27年から今後50年間の各年度の更新費用をグラフ化したものです。

必要な更新費用は？

今後50年間の財政見通しと、現在の施設をすべて更新すると仮定し、更新費用を試算した結果、施設更新に投資できる額約64億円に対し、更新費用は245億円となり、施設の数や量を現状のまま維持・更新していくことは極めて困難なことも明白になりました。

再配置はなぜ必要か？

今後、人口減少などにより財政状況がより一層厳しくなることが予測される中、このまま老朽化が進行すると、安全性が損なわれた公共施設が増えてしまいます。これを防ぐためには、将来の町の姿を見通した公共施設の再配置が必要となります。

公共施設再配置に関する基本方針

公共施設三原則

施設の更新(建替)は複合施設とする
施設総量(総床面積)を縮減する

新規整備は原則として行わない(総量規制の範囲内で行う)

再配置の基本方針は？

この先、少子高齢化の更なる進展による社会環境の変化が予想されています。このことから、公共施設のあり方を見直し、適正な施設の再配置を進めるために、効率的かつ効果的な再配置の計画を策定することが求められます。

この取り組みを実現するための理念として「公共施設三原則」と「4つの基本方針」を定めました。

再配置計画の内容は？

公共施設白書と基本方針に基づき、現在の施設の状態を分析し、「公共施設再配置計画」の策定を進めています。

計画では、必要とされる機能などを的確に把握しながら、具体的な方向性や削減目標を定めます。

※「公共施設白書」「基本方針」の詳細は、町ホームページや閲覧コーナーなどで確認できます。

問い合わせ

公共施設課財産管理班

4つの基本方針

- (1) 将来を見据えた施設配置
 - ・質と量のバランスの確保
 - ・柔軟性をもたせた施設配置
- (2) 公共施設の多機能化と統廃合
 - ・施設の多目的利用
 - ・効率化のための施設の統廃合
- (3) 効率的・効果的な管理運営
 - ・受益者負担の推進
 - ・民間活力の活用
 - ・地域による運営
- (4) 計画的な施設整備
 - ・施設の長寿命化
 - ・計画的な大規模施設の改修や建替え



『住んで良かった』と思える地域をつくる！

地区長連絡協議会

少しずつの助け合いが地域を活性化

町内全20地区の代表（地区長）で組織する『地区長連絡協議会』は、特色ある地域づくりを進めるため、課題の共有や解決策の検討などのほか、自主的にさまざまな研究活動を実施しています。



安心して住める地域を目指して

- 防犯訓練・パトロール
- 地域美化活動
- 地区のお祭り
- どんど焼きなど伝統文化活動

これらの活動は、各地区の役員が中心となり、町民の皆さんで作りに上げていきます。さまざまな活動を積み重ねることにより隣近所の交流が生まれ、安心して住める特色ある地域へと発展していきます。

地域の交流が深まると『近隣トラブル』が少なくなり、災害時の安否確認などが効率良くできるようになります。



どんど焼きのようす

地域の要望を教えてください

個人での解決が難しく、周辺の皆さんも困っている問題や要望は、地区長や地区の役員に伝えましょう。役員会などで問題解決が図られます。また、地区でどうしても解決できない場合は、『地区要望』として町へ提出されます。

今年度町へ提出された主な要望

- 老人憩いの家の雨どい修繕
↓ 年度内に修繕予定
- 防災行政無線難聴地区改善
↓ 難聴地区にスピーカー増設
- 町道などの修繕
↓ 優先順位をつけ順次対応



お祭りのようす

自主研究会活動結果

地区長連絡協議会では、地域活動活性化のため、3つの部会に分かれて自主的に研究しました。研究結果は町へ提出します。

地域活動研究会

平成27年度に控えた町政80周年記念事業の際に、地域が一丸となつてできる事業などを検討。

地域防災研究会

災害時における『共助』の重要性や防災訓練のあり方などの検討・町への提言。

地域集会施設研究会

児童館や老人憩いの家など公共施設の再配置についての検討・町への提言。

長野県高山村との交流事業

町からの委託で長野県高山村との交流事業を実施しています。

今年で13年目の交流となり、昨年7月には梅沢海岸に90人が訪れ、8月には高山村を50人で訪問し交流を図りました。



高山村での集合写真

積極的に地区活動に参加し、『住んで良かった』と思える地域を目指しましょう。

問い合わせ

町民課地域支援班

平成26年度乳幼児健康診査などのお知らせ

乳幼児の健康診査などは、お子さんの健康状態、成長を確認するためにとても大事です。対象保護者の方には、個別にお知らせしますが、事前に日程を確認しておきましょう。

健康診査内容

4か月児健康診査

- 身長・体重測定・相談
- 医師による診察
- 栄養士による離乳食説明
- ブックスタート
- (絵本のプレゼント)

8〜10か月児健康診査

- 身長・体重測定
 - 医師による診察・相談
- ※指定医療機関で受診してください。(要予約)

1歳児健康歯科相談

- 相談
- 心理士によるアドバイス

1歳6か月児健康診査

- 身長・体重測定・相談
- 医師による診察
- 歯科医師による診察

2歳児歯科健康診査

- 相談
- 歯科医師による診察



3歳児健康診査

- 身長・体重測定・相談
- 医師による診察
- 歯科医師による診察
- 尿検査・視聴覚検査



健診時には、保健師・栄養士・歯科衛生士・心理士に個別相談ができます。少しでも気になることがあればご相談ください。

問い合わせ

子ども育成課育成相談班

生年月日	4か月児			生年月日	1歳児	1歳6か月児	2歳児
	保健センター				保健センター		
	12:45~13:30				9:00~9:45	12:45~13:30	12:45~13:30
平成25年11月12日~ 平成26年1月8日	4月9日(水)			平成24年1月~2月	—	—	5月28日(水)
平成26年1月9日~3月11日	6月12日(木)			平成24年3月~4月	—	—	7月30日(水)
平成26年3月12日~4月22日	7月23日(水)			平成24年5月~6月	—	—	9月16日(火)
平成26年4月23日~7月8日	10月9日(木)			平成24年7月~8月	—	—	11月12日(水)
平成26年7月9日~9月10日	12月11日(木)			平成24年9月~10月	—	4月23日(水)	平成27年1月28日(水)
平成26年9月11日~11月4日	平成27年2月5日(木)			平成24年11月~12月	—	6月4日(水)	平成27年3月17日(火)
				平成25年1月~2月	—	9月10日(水)	—
				平成25年3月	—	10月22日(水)	—
				平成25年4月	5月28日(水)	10月22日(水)	—
				平成25年5月	5月28日(水)	12月17日(水)	—
				平成25年6月	7月30日(水)	12月17日(水)	—
				平成25年7月	7月30日(水)	平成27年2月18日(水)	—
				平成25年8月	9月16日(火)	平成27年2月18日(水)	—
				平成25年9月	9月16日(火)	—	—
				平成25年10月~11月	11月12日(水)	—	—
				平成25年12月~ 平成26年1月	平成27年1月28日(水)	—	—
				平成26年2月~3月	平成27年3月17日(火)	—	—

・時間にゆとりを持ってお越しください。なお、健診を受診していない方へ電話をすることがあります。
・予定は変更になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

<http://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/hoken/nyuuji/nyuuji.html>



小・中学校で 一声運動実施中!

教育委員会では、今年度から町立小・中学校で『**一声運動**』を実施しています。

まずはあいさつから

あいさつは、関係を深める大事なコミュニケーションツールです。

町内の各小・中学校では、登校時の『おはよう』から下校時の『さようなら』まで、教員が児童生徒に意識的に声をかけています。

また、少しでも元気のない様子が見受けられる児童生徒には、『どうしたの?』と尋ねて体の不調や心配事がないか確認をしています。



児童生徒の様子を把握

児童生徒の小さな変化に気付くことは、不登校やいじめなどの未然防止や早期発見につながります。

声かけにより教員と児童生徒の距離が縮まれば、児童生徒の様子を早期に把握できると考えています。



町全体で一声運動

今後は、この一声運動を学校だけでなく、地域にも広く推進していきます。皆さんも地域全体での『おはよう』『こんにちは』『どうしたの?』の普及にご協力ください。

問い合わせ

教育総務課指導班

連載
最終回

子育て情報
玉手箱

子育て支援

アンケート結果



昨年6月に児童手当の対象者（0歳児から中学3年生までの保護者）に子育て支援アンケートを実施しました。多くの方に協力いただき、700件（児童手当届出者の42%）の回答をいただきました。今回は、そのアンケート結果を紹介します。

問1

二宮町は「子育てしやすい町」と思っていますか?

そう思う・やや思う

…296件（42%）

あまり思わない・まったく思わない

…250件（36%）

どちらでもない

…153件（22%）



問2

「子育てしやすい町」と思うのはなぜですか?

①環境・地域

（自然環境が豊か、治安が良い、地域の人が優しいなど）

…91件

②医療費

（小学6年生まで医療費が無料で良いなど）

…28件

③子育てサロン

（気軽に相談できる、親子の交流ができるなど）

…25件

問3

「子育てしやすい町」と思わないのはなぜですか?

①公園・遊び場

（狭い、遊具が少ない、ボール遊び禁止、大きな公園がないなど）

…147件

②医療費

（中学3年生まで医療費助成を拡大してほしい、所得制限を廃止してほしいなど）

…38件

③学童保育

（保護者運営が負担、休日や夏休みに預かってほしいなど）

…32件

町では、皆さんからいただいた貴重なご意見をもとに、今後の子育て支援施策を進めています。

問い合わせ

子ども育成課子育て支援班

図書館

おいでよ！
調べよう！宿題
調べもの！



宿題や調べものとき、インターネットは便利です。
しかし、図書館で調べものをする、同じテーマでいろいろな本をそろえているため、より広く・深く知識を得ることができます。

役立つ本を充実！

小・中学校でよく宿題に出るテーマなどに関連する本は、複数そろえたり新しい本を買ったりして充実を図っています。

また、どんな本で調べたらよいか分からないときは、お気軽にお尋ねください。

よく聞かれるテーマ

- ・ 修学旅行（日光・京都）
- ・ ポスターの描き方
- ・ 新聞づくり
- ・ 将来の職業

など



小・中学校と連携！

図書館では、本の貸し出しや担当者会議を設けるなど、小・中学校と定期的な情報交換し連携しています。中学校の『総合的な学習』では、調べもので授業時間内に図書館に来館したり、職場体験学習を受けたりしています。

また、小学校の『施設見

学』では、司書が本の扱い方や図書館の上手な使い方・ルールなどを分かりやすく伝えていきます。



おいでよ！図書館

図書館は『知識や情報の宝庫』です。

今回の連載では、子ども向けサービスを主にご紹介しました。

子どもたちから図書館に親しみ、大人になっても図書館を身近に感じて利用してもらうことが図書館の願いです。

問い合わせ

生涯学習課図書館班
（☎72・6913）

（新）かながわ健康づくり10カ条

～健康は一日にしてならず～

（かながわ健康プラン21（第2次）より）

1. 適正体重をキープしよう
2. おいしく、楽しく、きちんと食べよう
3. 体を動かそう
4. ぐっすり眠って、休養を取ろう
5. ストレスをためないようにしよう
6. たばこを吸わない・やめよう
7. お酒は自分に合った量を。飲み過ぎに注意
8. いつまでもおいしく食べるための歯と口腔づくり
9. 若い時から健康や生活習慣をチェックしよう
10. 健康づくりのコツは仲間づくり

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5895/#naiyo>

連載～最終回～ 健康は一日にしてならず

10年後、あなたはどんな生活をしたいですか？
何ごとも健康でなければ実現できません。元気に長生きするために、良い生活習慣で過ごさよう意識しましょう。

定期的な健診を

生活習慣を意識するだけでなく、定期的に健診を受けることも大切です。健診の結果は、あなたの生活習慣を映す鏡です。

健康に過ごす

健康で自分らしく過ごすため、県が策定した『健康づくり10カ条』を心掛けましょう。

問い合わせ

保険医療課医療予防班
（☎71-7100）



健康長寿の町を目指して

健康自立度調査への協力ありがとうございました

平成23年度より3か年計画で実施してきた『健康自立度調査』が終了しました。

調査結果と、その後の予防事業についてお知らせします。

健康自立度調査結果

町では、『虚弱』『運動器の機能』『栄養状態』『口腔機能』『閉じこもり』『認知症』『うつ』などに関する設問で構成された《基本チェックリスト》により、要介護状態となる恐れのある高齢者を早期に把握し、介護予防につなげるための健康自立度調査を実施しました。

調査は3年に分けて実施し、全地域で88%の調査票を回収することができました。

また、基準以上に機能の低下がみられ要介護状態となるおそれの高い方へ、二次予防事業を案内しました。

地域	一色小学校区	二宮小学校区	山西小学校区
実施年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
対象者数	1,974人	3,061人	2,330人
回収数	1,795人	2,655人	2,025人
回収率	90.9%	86.7%	86.9%
二次予防事業対象者数	515人	712人	552人
二次予防事業対象率	28.7%	26.8%	27.3%



二次予防事業

二次予防事業として、運動器や口腔機能・栄養状態を改善し、認知症を予防するための複合的な介護予防教室『若返り塾』を開催しました。

また、二次予防事業の対象とならなかった方には『ころばん塾』などの介護予防教室を案内し、それぞれ多くの方にご参加いただきました。



ころばん塾のようす

地域でも介護予防活動

町の介護予防事業のほかにも、各地域で介護予防の活動をしています。

『にぎわい塾』など、地域の実情に応じた事業を開催していますので、積極的に参加しましょう。



地域ゆめクラブによるにぎわい塾のようす

気をつけよう『生活不活発病』

高齢になり『年だから…』『若い人がやってくれるから…』を口癖にしてはいませんか？

頭や体は、日々使わないとどんどん衰えます。全身の機能が低下してくると、要介護状態となる大きな要因の一つ『廃用性症候群（生活不活発病）』となってしまうことがあります。

日ごろから『頭を使う』『体を動かす』ことを意識しましょう。

かかりつけ医をもちましょう
介護予防でまず大切なことは《病気を予防》することです。

そのために、定期的に健診を受け、ちよっとしたことでも相談できるかかりつけ医をもちましょう。



いくつになっても住み慣れた地域でその人らしく暮らしていくためには、自身で心身機能を維持・改善していくことが重要です。そのためには、頭や体を積極的に動かす必要があります。

また、ケガなどの事故を防ぐための環境を整えることも大切です。いつまでも健康で自立した生活を送れるよう心掛けましょう。

問い合わせ

健康長寿課健康長寿班

庁用車広告募集中!

町職員が使用する庁用車に掲載する広告を募集しています。



広告掲載イメージ

●募集枠
4枠(先着順)

●掲載期間
3〜12か月(月単位)

●掲載料金
1台3,000円/月

●募集期間
随時受付中

●申込方法
所定の申込用紙、広告案を公共施設課へ提出

●申込書配布場所
・公共施設課窓口
・町ホームページ

●広告規格
縦50cm×横70cm以内×2
(マグネットシート)
※表示するマグネットシートは、広告主負担で作成していただきます。

●広告車両
軽自動車のワンボックス
ス・普通バンタイプなど

※広告内容やデザインについて、町や県の審査があります。詳細はお問い合わせください。
問い合わせ
公共施設課財産管理班



《忍び込み・居空きに注意!》

家に人がいないときに狙った『空き巣』のほか、在宅時の『居空き』や就寝時の『忍び込み』が増えています。

防犯のポイント

- 在宅中も1階の扉や窓の施錠を心掛けましょう。
- 忍び込みに鉢合わせしてしまった場合、大きな事件に巻き込まれてしまう危険があります。立ち向かわず警察に通報してください。

☎ 大磯警察署 (☎72-0110)

犯罪発生件数

種別	1月
空き巣	1
忍び込み・居空き	2
事務所・出店・学校荒し	1
オートバイ盗	1
自転車盗	2
その他の窃盗	3
その他の刑法犯	2
合計	12件

町の人口 (平成26年2月1日現在)

総数	28,904人	(-14)
男	14,001人	(-15)
女	14,903人	(+1)
世帯数	11,493世帯	(+5)

()内は前月比

※平成22年国勢調査確報値を基礎にしています。

善意の寄付に感謝

阿部 秀子 様
関鉄レールファン CLUB
会長 十文字 義之 様



ありがとうございました。

にのみやの



1人1日あたりのごみ排出量

平成26年1月分	平成25年1月分	比較
734g	760g	26g減

《お知らせ》

4月1日から消費税率が8%に引き上がることに伴い、二宮町指定ごみ袋の価格が変更となりますのでご注意ください。

ごみ処理状況 (12月分)

全 体		1人1か月あたり	
ごみ排出量	ごみ処理費用	ごみ排出量	ごみ処理費用
657,700kg	21,092,885円	23kg	729円

減量成功卵!数

目標は卵1個(50g)
卵1/2個分減量!





フォトピックス

～1・2月の思い出～

写真パネル展示会「軽便鉄道と東海道メモリアル」

2月4日(火)～11日(火)



十文字義之氏(関鉄レールファン CLUB会長)に寄付していただいたモジュールレイアウト(鉄道模型)



秦野と二宮を結んだ湘南馬車鉄道が蒸気機関による湘南軽便鉄道になってから100年を迎えたことを記念して、『湘南軽便鉄道1世紀記念事業』が開催されました。

湘南軽便鉄道に関連するさまざまな写真や資料を展示したほか、9日には講演会を開催しました。

第60回文化財防火デー

1月24日(金)

1月26日の文化財防火デーに先駆け、今年は知足寺で文化財搬出訓練や、消防隊の放水による消火訓練を実施しました。



広告

柳麺・焼豚専門店 **Jan** ジャー

営業時間: 11時～15時
17時～23時 月曜休
二宮町二宮200-3 ☎0463-73-8777 URL: www.jah134.net

柳麺 580円～
焼豚お持ち帰り 1000円～
焼豚弁当、仕出し、お料理等承っております
宴会貸切可

お取引先 | SETAN www.isetan.co.jp



広告

新聞はASA二宮へ

朝日新聞・神奈川新聞・東京新聞・日刊スポーツ他

広告折込料金は **1,000枚で3,675円**から!!

広告チラシのデザインから印刷まで、お気軽にご相談ください。
日本経済新聞の取り扱いも致しております。

お申し込み・お問い合わせ **ASA二宮**
TEL: 0463-71-1157 中郡二宮町中里 988-5

広告

公益社団法人全日本不動産協会
不動産・仲介・売買
建築・賃貸・相談

グラフィックデザインで
見通りの住宅プラン

土地建物のご相談

売買・有効活用・相続等お気軽にどうぞ

新しい不動産活用を... 元町駐在所隣 P3台有
株式会社レアル 二宮町二宮 1315-19
☎0463-71-1668 代表取締役大沼英樹



広告

全国のオークション会場から即買付!

不要な車! 不動車も引取りOK

現金高価買取

全メーカー新車も! お値打ちプライス★
カーセールサントス TEL0463-71-9099
二宮町一色365-4 (有)参拾商事



神奈川県体育功労者表彰

二宮町体育協会顧問の柳川清春さんが1月11日(土)に神奈川県教育委員会から表彰されました。

永年に渡り二宮町体育協会の理事や会長としてご活躍された功績がたたえられたものです。



柳川清春さん
(二宮在住)

中井ジュニア女子チーム

全国スポーツ少年団バレーボール県大会優勝

平成25年12月に横浜市平沼記念体育館で全国スポーツ少年団バレーボール県大会が開催されました。全52チームの中、町内の小学生も多く加入している中井ジュニアが見事優勝を果たしました。



(左から)鈴木瞳さん(山西小6年)と湯川みや美さん(山西小6年)

湘南ベルマーレが表敬訪問 2月21日(金)

今シーズンJ1に復帰をすることを目標に岩尾憲選手、菊地俊介選手が2月21日(金)に表敬訪問されました。

なお、5月6日(火)のホーム戦は、町内在住・在勤・在学の方が特別価格で観戦できる『ホームタウンデー』です。みんなで応援に行きましょう!

※詳しくはベルマーレホームページをご確認ください。

<http://www.bellmare.co.jp/>



(左から)菊地俊介選手、岩尾憲選手

二見利節画伯の作品介绍~最終回~

「作品名不詳」(1963年制作)

縦71.0cm × 横52.0cm 技法:油彩、材質:キャンバス

バラのモチーフを前に、美しさだけでなく、私には、自分自身の内面を描いているのではと思う。激しさ寂しさなどや生命の躍動感を描いたように見える。(画家 森田はじめ)

ふたみ記念館では、このコーナーで紹介した作品をはじめ、さまざまなすばらしい作品を展示しています。

皆様のご来館をお待ちしています。



☎ 二宮町ふたみ記念館 (☎70-3210)

